

地域おこし協力隊の設置状況 －令和7年10月1日現在－

設置自治体:県、44市町村 設置人数:284名

磐梯町(19名)

有害鳥獣対策、教育支援、インバウンド、農業支援業務、ジオパーク推進等

喜多方市(7名)
地域振興、会津喜多方漆器技術の習得、喜多方ラーメン技術習得

西会津町(14名)
CATV番組制作、有害鳥獣被害対策、ICT教育支援、農地保全、集落支援等

湯川村(1名)
農業振興

会津若松市(7名)

会津坂下町(3名) 6次化商品開発、果樹栽培の技術習得等

会津美里町(10名)

柳津町(9名)
鳥獣被害対策、農業振興、ふるさと納税、駅舎での情報発信等

三島町(2名) 鳥獣被害対策、観光等

金山町(4名) 農業振興、情報発信等

檜枝岐村(3名) 地域振興、保育支援

南会津町(1名)
チームビルディングツーリズムの推進

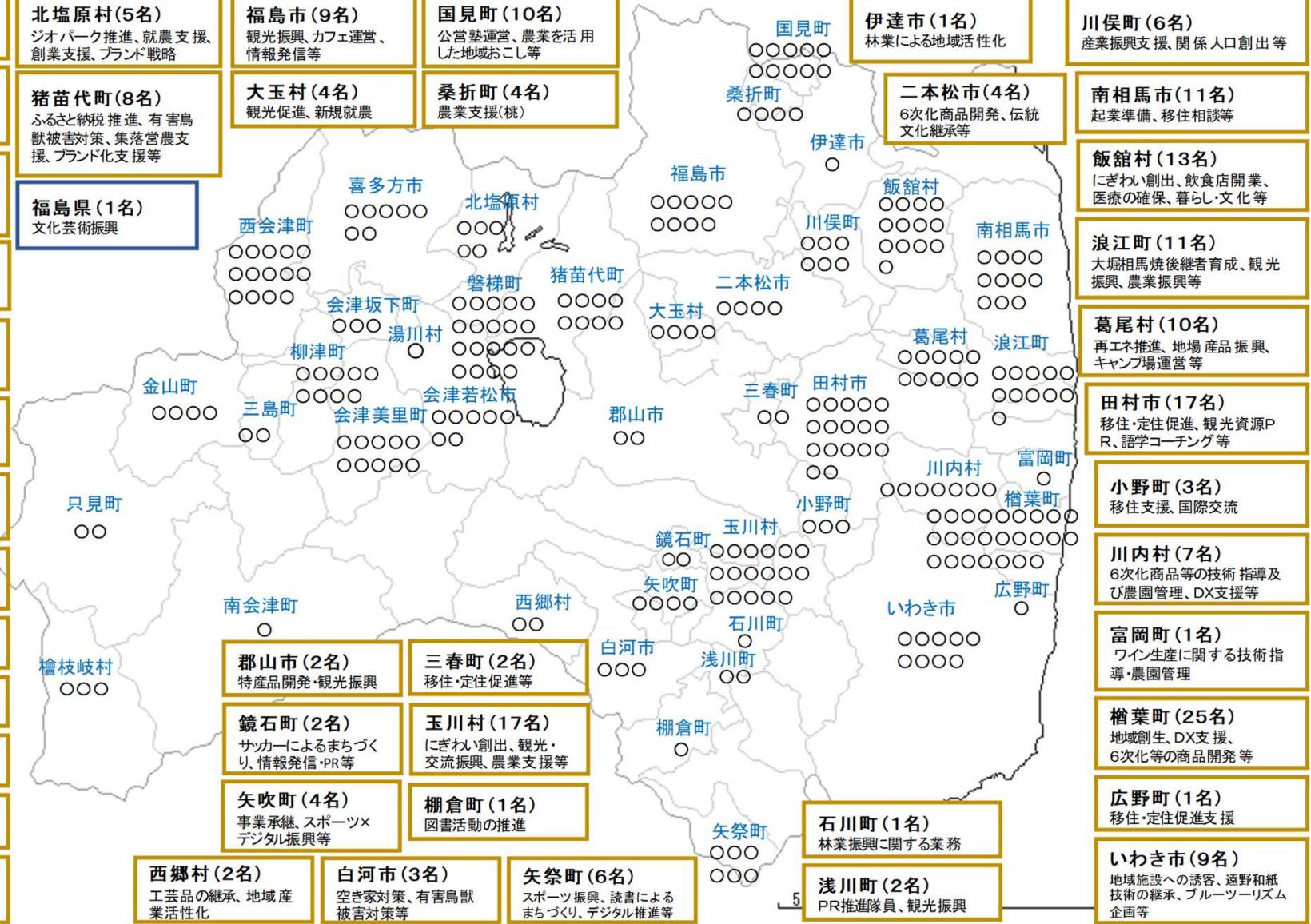
北塩原村(5名)

福島市(9名) 観光振興、カフェ運営、 情報発信等

国見町(10名)
公営塾運営、農業を活用した地域おこし等

大玉村(4名)
觀光促進、新規就農

桑折町(4名)
農業支援(桃)



これまでの地域おこし協力隊の活動状況（福島県）

年度	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R元	R2	R3	R4	R5	R6	R7.10.1
隊員数	4	6	20	22	27	53	81	95	124	148	176	196	222	255	275	284
受入 自治体数	1	1	4	7	12	20	29	30	39	42	45	46	52	53	46	45

※令和6年度までは各年度末時点の値。令和7年度は直近の調査時点の値(R7.10.1現在)

※隊員数及び受入自治体数には県を含む。

■隊員の主な活動内容(総務省地域おこし協力隊調査票による分類:上位5位)

- ①農畜産業、林業、漁業への従事:44名(15.5%)
- ②観光資源の企画・開発などに関する活動:26名(9.2%)
- ③地域產品の生産・加工・開発などに関する活動:25名(8.8%)
- ④地域コミュニティ活動(地域行事、集落活動支援、住民活動支援等):17名(6.0%)
- ⑤地域の伝統産業、技術伝承に関する活動:16名(5.6%)
- ⑥地域や地域產品の情報発信・PRに関する活動:16名(5.6%)

■令和6年度の本県の主な取組

- 地域おこし協力隊・市町村担当者向け研修の実施
- 市町村データベースの作成・共有
- 受入態勢の充実に向けた伴走支援(1市)
- 地域おこし協力隊経験者等向け勉強会
- 地域おこし協力隊合同募集説明会(東京)
- 活動報告交流会(地域の担い手文化彩)の開催



市町村担当者研修の様子



地域の担い手文化彩(会津美里町)